

## 防災意識は普段から…

10月30日山都町地域防災研修会が矢部保健福祉センター千寿苑で開催され、自治振興区代表者、区長部代表者、民生委員、女性部代表の方々が参加されました。

「災害への備えと自律的避難」と題して、熊本大学大学院先端科学研究部教授・博士柿本竜治先生から、又「いつかではなく今やろう！～もしもに備えるいつも～」と題して、歌うママ防災士 柳原志保さんの講演会及びワークショップがありました。

柳原さんは、東日本大震災と熊本地震の2つの地震を経験されことを教訓に、防災に取り組む際、大切なのは普段の生活の中で、“いつも備えておく”ことが重要だと、伝えられました。



## 山都町総合防災訓練

11月4日山都町総合防災訓練及び地域別防災会議を開催しました。

今年は、全国各地で大雨による土砂災害や浸水被害が発生し、甚大な被害をもたらしました。このことを教訓として、山都町内に1,435箇所ある「土砂災害警戒区域」毎に、消防団による戸別訪問が行われ、早めの避難の呼びかけを行いました。

又、同日地域別防災会議が開催され、災害時の避難所開設など初動体制の確立と、高齢者等要配慮者の避難のあり方について協議しました。これを機に、自主防災組織等防災・減災に向けた地域防災への取り組みの活性化が期待されます。



## 「山都町で生まれ育ったことに誇りを！」 かどおかよしまさ 門岡良昌氏 名誉町民顕彰記念講演会



本町名誉町民第2号に選定された門岡氏の記念講演会が、中学・高校生向けに11月29日に、一般向けに11月30日に行われました。

講演会は「清和を離れて47年 辿り着いて未だ山麓～故郷への感謝を込めて～」という題目で行われ、清和に住んでいた少年時代から中学・高校・大学の選択や進学について、そしてスーパーコンピューター「京」の開発に携わることになった経緯や当時の思いなどをお話いただきました。

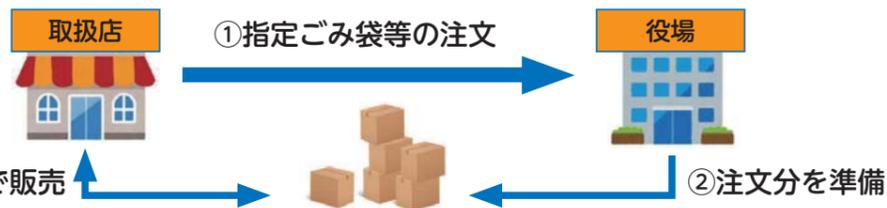
講演の中で、「壁は乗り越えられない時だってある。それは当たり前のこと。そういう時は、回り道をすればいい。横から行けばいい。それが実は近道のことだって人生には

たくさんある。」「道具や機械を『何に使うか』が大事。例えば、2035年には携帯電話とスパコン『京』の能力は同じになる。その時どういう風に携帯電話を使うかが大事で、今のうちから考えることが大事。そしてそれを実現することが大事。」など実体験をもとに語られる言葉に、生徒も大人も熱心に聴き入っていました。そして29日の講演会の最後には「山都町に生まれ育ったことを誇りに、社会で活躍する人になって下さい」と中学・高校生へエールの言葉を贈られました。

## 指定ごみ袋の取扱店を募集します。

山都町では、ごみ処理手数料有料化に伴い、町民の皆様が指定ごみ袋を購入しやすくなるよう、「指定ごみ袋の取扱店」を募集します。

**取扱店の業務内容** ◆指定ごみ袋及び粗大ごみシールの販売・発注及び在庫管理



**取扱店申込み手続き** ◆指定ごみ袋等を取扱う際は、「指定収集袋等取扱店許可申請書」の提出が必要となります。まずは、役場 環境水道課までご連絡ください。

**指定ごみ袋等の販売方法** ◆指定ごみ袋及び粗大ごみシールは、以下の金額で販売していただきます。なお、指定ごみ袋は、1ロール（10枚）単位での販売となります。

種類	店頭販売価格（税別）	種類	店頭販売価格（税別）
可燃物用袋（大）	200円（10枚）	可燃物用袋（小）	100円（10枚）
不燃物用袋（金属、ガラス陶器）	200円（10枚）	資源物用袋（アルミ、スチール）	120円（10枚）
粗大ごみ用シール	300円（1枚）		

問合せ先 環境水道課 環境衛生係 ☎ 72-4002

## 剣道2連覇の西村選手 山都町で剣道講習会！

12月5日、矢部中学校体育館にて、全日本剣道選手権大会で史上3人目となる2連覇を見事果たした西村英久選手（熊本県警）による剣道講習会が行われました。講習会には山都町や益城町等の剣道教室の生徒約50名や、町内の剣道経験者など多くの方が西村選手の稽古を見るために集まりました。子ども達は憧れの西村選手の言葉や動きを、漏らさず学ぼうという意気込みと真剣なまなざしで稽古を受けていました。

稽古を受けた子ども達は、「西村選手の動きを近くで見れて、うれしかった。すごいと思った。」「稽古をつけてもらった所をこれからの練習で頑張りたい。」と興奮気味に話してくれました。

稽古終了後には西村選手からサインをもらい、その色紙を大事そうに抱きしめていました。



西村選手より稽古を受ける子ども達



西村選手、佐藤山都警察署長、山口選手と記念写真